



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月11日  
東

上場会社名 株式会社芝浦電子 上場取引所  
 コード番号 6957 URL <http://www.shibaura-e.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 葛西 晃  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役常務執行役員 (氏名) 細井 和郎 (TEL) 048-615-4000  
 経営管理本部長  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	26,166	△3.5	2,291	△17.8	2,392	△16.5	1,747	△15.0
2019年3月期	27,121	7.2	2,787	△8.5	2,863	△6.8	2,055	△9.9
(注) 包括利益	2020年3月期 2,000百万円(		11.5%)		2019年3月期 1,794百万円(		△32.2%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	226.72	—	7.5	7.0	8.8
2019年3月期	266.66	—	9.3	8.8	10.3
(参考) 持分法投資損益	2020年3月期 ー百万円		2019年3月期 ー百万円		

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	33,575	24,101	71.6	3,119.91
2019年3月期	34,676	22,678	65.3	2,936.91
(参考) 自己資本	2020年3月期 24,052百万円		2019年3月期 22,632百万円	

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	3,323	△2,162	△1,468	6,812
2019年3月期	3,521	△4,241	1,144	7,170

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00	582	28.1	2.6
2020年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00	582	33.1	2.5
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想は未定です。予想可能になった時点で速やかに開示いたします。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を合理的に算定することが困難なため、現時点では未定とし、今後合理的な予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	7,779,865株	2019年3月期	7,779,865株
② 期末自己株式数	2020年3月期	70,498株	2019年3月期	73,513株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	7,708,277株	2019年3月期	7,706,451株

(注) 当社は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が所有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	20,814	△3.9	582	△29.8	956	△9.5	738	△3.6
2019年3月期	21,669	5.8	829	△5.9	1,057	△3.3	766	△6.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	95.83		—					
2019年3月期	99.42		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	22,003		10,906		49.6	1,414.73		
2019年3月期	23,876		10,701		44.8	1,388.64		

(参考) 自己資本 2020年3月期 10,906百万円 2019年3月期 10,701百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(4) 今後の見通し」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 4
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 連結貸借対照表	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 7
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 14
(継続企業の前提に関する注記)	P. 14
(セグメント情報等)	P. 14
(1株当たり情報)	P. 17
(重要な後発事象)	P. 17
4. その他	P. 18
(1) 役員の変動	P. 18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く世界の経済環境は、第3四半期までは米国は雇用環境の改善、順調な個人消費から景気は堅調に推移し、欧州は英国のEU離脱問題など不透明感はあるものの景気は緩やかに回復しました。一方、中国では米中貿易摩擦の影響により設備投資の鈍化や輸出の減少により減速感が強まりました。第4四半期に入ると、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、経済活動は大きく制限され、世界経済は急速に悪化し、雇用環境も大幅に悪化しました。

また、国内経済は、雇用環境は堅調に推移し、設備投資の増加や企業収益も改善していること等から景気は緩やかな回復基調が継続しましたが、第4四半期からは新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、経済活動は大幅に制限され、景気の悪化が顕著になりました。

このような状況のなか、当社グループでは、製造面では堅調に拡大する素子需要に対応するため(株)福島芝浦電子において素子生産ラインを増設し、さらなる生産スペースの確保のために一昨年10月より工場棟の増設(第10号棟)を開始し、昨年5月に竣工しました。また、車載用センサの需要も増加していることから生産体制を整備して参りました。一方、販売面では引き続き車載メーカー及び国内外の省エネ、環境エコ関連メーカーをターゲットに営業活動を積極的に展開しました。その結果、主な用途別売上高では、米中貿易摩擦による需要の減少及び新型コロナウイルス感染拡大の影響により、空調用センサは57億4千8百万円(前期比4.6%減)、家電用センサは34億7千2百万円(前期比12.1%減)、自動車用センサは33億7千1百万円(前期比9.6%増)、住設用センサは22億4千3百万円(前期比3.7%減)、OA機器用センサは19億9千8百万円(前期比3.5%減)、産業機器用センサは12億8千8百万円(前期比23.4%減)となりました。また、素子の売上高は72億8千9百万円(前期比0.9%減)となり、その内、車載用は49億7千2百万円(前期比0.3%増)となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は前期比3.5%減の261億6千6百万円となりました。損益面におきましては、営業利益は22億9千1百万円(前期比17.8%減)、経常利益は23億9千2百万円(前期比16.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は17億4千7百万円(前期比15.0%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ①日本

売上高は車載用センサの需要が拡大した一方、産業用センサ及び空調用センサの需要が減少したことにより、208億1千3百万円(前期比3.9%減)となりました。営業利益は販売の減少により、21億4千7百万円(前期比19.1%減)となりました。

#### ②アジア

売上高は家電用センサ等の需要が減少したことにより、147億3千万円(前期比4.2%減)となりました。営業利益は販売の減少により、8億8千7百万円(前期比7.9%減)となりました。

#### ③ヨーロッパ

売上高は車載用素子の商流を日本の得意先への直接販売の一部をドイツの現地法人販売へ変更したことにより、9億4千2百万円(前期比9.2%増)となりました。営業利益は販売の増加により、5千8百万円(前期比22.9%増)となりました。

#### ④アメリカ

売上高は車載用素子の需要が拡大したことにより、5億4千8百万円(前期比2.7%増)となりました。営業利益は販売の増加により、3千5百万円(前期比86.6%増)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末比11億円(3.2%)減少し、335億7千5百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末比7億7千2百万円(3.4%)減少の217億4千万円、固定資産は前連結会計年度末比3億2千7百万円(2.7%)減少の118億3千5百万円となりました。

流動資産減少の主な要因は、有形固定資産取得の代金決済が進んだこと及び売上高の減少に伴い、現金及び預金が3億2千8百万円減少したこと並びに受取手形及び売掛金が2億3千5百万円減少したことによるものであります。

固定資産減少の主な要因は、減価償却費が株式会社芝浦電子の工場増築及びサーミスタ素子生産能力増強のための機械導入等の有形固定資産の取得を上回ったこと等によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末比25億2千3百万円(21.0%)減少の94億7千4百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末比17億9千5百万円(19.9%)減少の72億2千8百万円、固定負債は前連結会計年度末比7億2千7百万円(24.5%)減少の22億4千5百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は、有形固定資産取得の代金決済が進んだことに伴い、流動負債その他のうちの未払金が13億2千4百万円減少したこと及び売上高減少に伴う材料等の仕入減少により買掛金が2億6千7百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債減少の主な要因は、長期借入金の減少によるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末比14億2千2百万円(6.3%)増加し、241億1百万円となりました。

純資産増加の主な要因は、利益剰余金の増加であります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の65.3%から71.6%となりました。期末発行済株式総数に基づく1株当たり純資産額は、前連結会計年度末の2,936円91銭から3,119円91銭となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、68億1千2百万円となり、前連結会計年度末比3億5千8百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、33億2千3百万円(前期35億2千1百万円)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益23億9千2百万円、減価償却費19億6千7百万円等の資金の増加が、その他流動負債の減少額6億1千2百万円、仕入債務の減少額3億円等の資金の減少を大幅に上回ったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、21億6千2百万円(前期42億4千1百万円)となりました。これは主に、株式会社芝浦電子の工場増築及びサーミスタ素子生産能力増強のための機械導入及びタイ シバウラデンシ カンパニー リミテッドの増産のための機械導入に伴う有形固定資産の取得による支出20億5千7百万円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、14億6千8百万円(前期11億4千4百万円)となりました。これは主に、配当金の支払5億8千2百万円及び長期借入金の返済による支出9億8千8百万円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

世界経済は米中貿易摩擦の長期化に加え、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、今後の世界経済の先行きへの懸念が非常に高まっています。

一方で国内経済も新型コロナウイルスの感染拡大から緊急事態宣言が出され、経済活動の制限が続き、景気のさらなる悪化が想定される等、先行きの不透明感が増しています。

当社グループの温度センサ、サーミスタの供給先は主に国内、欧米、中国、東南アジア等で業種も多岐にわたっているため、新型コロナウイルスの感染拡大による需要減少は予断を許さない状況にあります。

こうした状況から、2021年3月期の連結業績予想につきましては、現段階では合理的な業績予想の算定が困難であるため、未定とさせていただきます。今後、業績への影響を慎重に見極め、合理的な予想の算定が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは期間比較可能性等を考慮し日本基準を適用しており、当面変更の予定はありません。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,480,311	7,151,846
受取手形及び売掛金	6,300,843	6,065,784
電子記録債権	1,077,076	978,130
商品及び製品	1,860,350	1,915,802
仕掛品	3,289,219	3,183,476
原材料及び貯蔵品	1,464,618	1,479,057
未収入金	874,310	827,519
その他	166,578	138,642
貸倒引当金	△423	—
流動資産合計	22,512,884	21,740,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,297,949	10,533,295
減価償却累計額	△5,002,816	△5,458,709
建物及び構築物(純額)	4,295,133	5,074,585
機械装置及び運搬具	15,093,164	16,041,202
減価償却累計額	△11,154,217	△12,325,559
機械装置及び運搬具(純額)	3,938,947	3,715,643
土地	873,748	882,150
建設仮勘定	1,497,710	544,735
その他	1,705,886	1,792,543
減価償却累計額	△1,415,848	△1,523,014
その他(純額)	290,038	269,528
有形固定資産合計	10,895,578	10,486,643
無形固定資産	125,065	150,736
投資その他の資産		
投資有価証券	366,104	412,196
退職給付に係る資産	367,178	409,636
繰延税金資産	212,139	211,348
その他	197,079	164,992
投資その他の資産合計	1,142,501	1,198,174
固定資産合計	12,163,146	11,835,554
資産合計	34,676,030	33,575,813

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,276,392	4,008,866
短期借入金	1,124,409	959,009
未払法人税等	350,621	266,259
未払消費税等	87,985	177,657
賞与引当金	448,283	472,839
役員賞与引当金	70,000	60,000
その他	2,666,539	1,284,140
流動負債合計	9,024,231	7,228,772
固定負債		
長期借入金	2,596,355	1,856,947
繰延税金負債	16,291	31,355
役員報酬BIP信託引当金	46,960	58,089
退職給付に係る負債	179,065	188,112
資産除去債務	12,051	12,327
その他	122,832	99,162
固定負債合計	2,973,557	2,245,993
負債合計	11,997,788	9,474,765
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,612	2,144,612
資本剰余金	2,090,704	2,090,704
利益剰余金	17,540,578	18,705,230
自己株式	△130,498	△125,135
株主資本合計	21,645,397	22,815,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	196,800	241,047
為替換算調整勘定	831,216	1,040,063
退職給付に係る調整累計額	△40,553	△43,976
その他の包括利益累計額合計	987,462	1,237,134
非支配株主持分	45,381	48,500
純資産合計	22,678,241	24,101,047
負債純資産合計	34,676,030	33,575,813

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	27,121,692	26,166,691
売上原価	20,897,066	20,440,791
売上総利益	6,224,625	5,725,899
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	339,006	308,705
広告宣伝費	19,234	14,934
給料手当及び賞与	1,260,584	1,314,499
賞与引当金繰入額	122,706	133,501
役員賞与引当金繰入額	70,000	60,000
退職給付費用	77,642	112,216
役員報酬B I P信託引当金繰入額	14,548	16,584
法定福利費	201,154	199,694
旅費及び交通費	168,593	147,538
通信費	30,551	29,277
支払手数料	316,444	286,259
賃借料	1,951	1,644
減価償却費	92,748	82,801
貸倒引当金繰入額	107	—
その他	722,223	726,311
販売費及び一般管理費合計	3,437,498	3,433,971
営業利益	2,787,126	2,291,928
営業外収益		
受取利息	3,214	3,602
受取配当金	5,609	5,678
為替差益	—	43,401
受取手数料	16,784	—
受取地代家賃	12,063	11,705
受取保険金	1,113	2,365
助成金収入	62,354	16,585
保険解約返戻金	—	11,925
その他	13,684	19,045
営業外収益合計	114,822	114,309
営業外費用		
支払利息	4,617	10,253
支払補償費	79	20
為替差損	29,596	—
その他	4,249	3,873
営業外費用合計	38,543	14,146
経常利益	2,863,405	2,392,091

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	—	302
補助金収入	—	194,500
特別利益合計	—	194,802
<b>特別損失</b>		
固定資産処分損	56,641	25,248
固定資産圧縮損	—	115,207
投資有価証券評価損	—	15,990
減損損失	—	37,765
特別損失合計	56,641	194,212
税金等調整前当期純利益	2,806,764	2,392,682
法人税、住民税及び事業税	715,080	642,379
法人税等調整額	31,709	△620
法人税等合計	746,790	641,758
当期純利益	2,059,973	1,750,923
非支配株主に帰属する当期純利益	4,954	3,273
親会社株主に帰属する当期純利益	2,055,019	1,747,649

## 連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	2,059,973	1,750,923
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,107	44,247
為替換算調整勘定	△242,661	208,847
退職給付に係る調整額	△24,973	△3,422
その他の包括利益合計	△265,527	249,671
包括利益	1,794,445	2,000,595
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,789,491	1,997,321
非支配株主に係る包括利益	4,954	3,273

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,144,612	2,090,704	16,068,576	△129,313	20,174,580
当期変動額					
剰余金の配当			△583,017		△583,017
親会社株主に帰属する当期純利益			2,055,019		2,055,019
自己株式の取得				△1,185	△1,185
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,472,002	△1,185	1,470,817
当期末残高	2,144,612	2,090,704	17,540,578	△130,498	21,645,397

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	194,692	1,073,877	△15,580	1,252,990	40,582	21,468,153
当期変動額						
剰余金の配当						△583,017
親会社株主に帰属する当期純利益						2,055,019
自己株式の取得						△1,185
自己株式の処分						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,107	△242,661	△24,973	△265,527	4,799	△260,728
当期変動額合計	2,107	△242,661	△24,973	△265,527	4,799	1,210,088
当期末残高	196,800	831,216	△40,553	987,462	45,381	22,678,241

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,144,612	2,090,704	17,540,578	△130,498	21,645,397
当期変動額					
剰余金の配当			△582,998		△582,998
親会社株主に帰属する当期純利益			1,747,649		1,747,649
自己株式の取得				△91	△91
自己株式の処分				5,455	5,455
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,164,651	5,363	1,170,014
当期末残高	2,144,612	2,090,704	18,705,230	△125,135	22,815,412

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	196,800	831,216	△40,553	987,462	45,381	22,678,241
当期変動額						
剰余金の配当						△582,998
親会社株主に帰属する当期純利益						1,747,649
自己株式の取得						△91
自己株式の処分						5,455
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	44,247	208,847	△3,422	249,671	3,118	252,790
当期変動額合計	44,247	208,847	△3,422	249,671	3,118	1,422,805
当期末残高	241,047	1,040,063	△43,976	1,237,134	48,500	24,101,047

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,806,764	2,392,682
減価償却費	1,685,563	1,967,946
減損損失	—	37,765
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	107	△400
賞与引当金の増減額 (△は減少)	34,658	24,555
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△10,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△98,299	△43,115
役員報酬BIP信託引当金の増減額 (△は減少)	14,548	11,129
受取利息及び受取配当金	△8,823	△9,281
支払利息	4,617	10,253
為替差損益 (△は益)	3,816	△21,520
固定資産処分損益 (△は益)	56,641	24,945
固定資産圧縮損	—	115,207
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	15,990
補助金収入	—	△194,500
売上債権の増減額 (△は増加)	△108,146	357,457
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△981,943	116,584
未収入金の増減額 (△は増加)	△3,137	△13,537
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△159,288	60,735
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△16,348	11,176
仕入債務の増減額 (△は減少)	590,583	△300,805
未払消費税等の増減額 (△は減少)	41,577	89,671
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	466,424	△612,757
その他	△1,347	3,509
小計	4,327,968	4,033,694
利息及び配当金の受取額	8,629	9,326
利息の支払額	△4,742	△9,878
法人税等の支払額	△809,965	△738,337
法人税等の還付額	—	28,443
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,521,889	3,323,248
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△272,019	△329,168
定期預金の払戻による収入	261,949	297,589
有形固定資産の取得による支出	△4,159,452	△2,251,982
有形固定資産の売却による収入	370	613
無形固定資産の取得による支出	△38,812	△69,703
補助金の受取額	—	194,500
その他	△34,024	△3,943
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,241,989	△2,162,094

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	139,652	143,594
短期借入金の返済による支出	△139,652	△143,594
長期借入れによる収入	2,400,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△671,490	△988,228
自己株式の取得による支出	△1,185	△91
自己株式の処分による収入	—	5,455
配当金の支払額	△582,407	△582,143
非支配株主への配当金の支払額	△91	△91
その他	—	△3,394
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,144,825	△1,468,493
現金及び現金同等物に係る換算差額	△82,640	△51,305
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	342,085	△358,644
現金及び現金同等物の期首残高	6,828,707	7,170,792
現金及び現金同等物の期末残高	7,170,792	6,812,147

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、代表取締役社長が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主にサーミスタを生産・販売しており、国内においては当社が、海外においてはアジア(主に中国、タイ)、ヨーロッパ及びアメリカを現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」、「ヨーロッパ」及び「アメリカ」の4つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、サーミスタのほか、温・湿度センサ及びその他の製品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	ヨーロッパ	アメリカ	
売上高					
外部顧客への売上高	16,210,680	9,611,586	781,623	517,801	27,121,692
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,458,102	5,769,570	82,162	16,422	11,326,257
計	21,668,783	15,381,157	863,785	534,223	38,447,950
セグメント利益	2,654,837	963,873	47,907	18,944	3,685,562
セグメント資産	24,016,342	11,797,449	309,348	137,609	36,260,750
その他の項目					
減価償却費	1,189,316	487,397	1,035	838	1,678,587
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,575,117	1,614,205	—	—	4,189,323

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	ヨーロッパ	アメリカ	
売上高					
外部顧客への売上高	15,620,398	9,149,781	861,444	535,067	26,166,691
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,193,541	5,580,550	81,479	13,414	10,868,985
計	20,813,940	14,730,331	942,923	548,482	37,035,677
セグメント利益	2,147,641	887,863	58,860	35,357	3,129,723
セグメント資産	26,663,007	11,664,241	331,102	160,802	38,819,154
その他の項目					
減価償却費	1,344,929	614,771	807	822	1,961,330
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,735,598	384,362	—	86	2,120,048

## 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	38,447,950	37,035,677
セグメント間取引消去	△11,326,257	△10,868,985
連結財務諸表の売上高	27,121,692	26,166,691

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,685,562	3,129,723
セグメント間取引消去	△42,120	35,474
全社費用(注)	△856,315	△873,269
連結財務諸表の営業利益	2,787,126	2,291,928

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	31,373,576	38,819,154
セグメント間取引消去	△5,824,877	△5,243,340
全社資産(注)	4,240,157	4,418,750
連結財務諸表の資産合計	30,732,132	37,994,564

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社での余資運用資金(現金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表 計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	1,678,587	1,961,330	6,975	6,616	1,685,563	1,967,946
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,189,323	2,120,048	8,942	7,137	4,198,265	2,127,185

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、当社のシステム改良に伴うソフトウェア等の増加額であります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,936.91円	3,119.91円
1株当たり当期純利益	266.66円	226.72円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,055,019	1,747,649
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	2,055,019	1,747,649
普通株式の期中平均株式数(株)	7,706,451	7,708,277

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	22,678,241	24,101,047
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	45,381	48,500
(うち非支配株主持分)(千円)	(45,381)	(48,500)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	22,632,859	24,052,546
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	7,706,352	7,709,367

4 純資産の部において、自己株式として計上されている「役員報酬BIP信託口」に残存する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度66,960株、当連結会計年度65,014株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度66,960株、当連結会計年度63,914株であります。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### (1) 役員の変動

###### ① 代表者の変動 (2020年6月26日付予定)

- ・退任予定代表取締役会長  
代表取締役会長 橋倉 宏行

###### ② その他の役員の変動 (2020年6月26日付予定)

- ・新任監査役候補
  - 常勤監査役 杉田 夏樹 (現 IR・広報室長兼法務室長)
  - (社外) 監査役 片岡 麻紀 (現 公認会計士 片岡公認会計士事務所 所長  
ソニー株式会社HQ総務部 渉外アドバイザー)
- ・退任予定監査役
  - 常勤監査役 京谷 龍美
  - (社外) 監査役 浅野 謙一